

さいたま市の英語教育
PLAN THE NEXT

なぜ、現在“PLAN THE NEXT”なのか？

現在、小学校での英語教科化を盛り込んだ学習指導要領の移行期、大学入試における英語の民間試験の活用等、英語教育は大きな変革期を迎えています。本市においては、平成28年度からの市立小・中学校での全校実施から3年目を迎えた「グローバル・スタディ」見直しの好機であると考えられています。

そこで、本年度は、中学校における効果測定を実施し、エビデンスに基づく今後の方向性を見据えるべく、次への新たな一歩“PLAN THE NEXT”を示します。

“PLAN THE NEXT” 1

GTEC(外部試験)の実施

中学校第2学年で、「聞く、読む、書く、話す」の4技能について効果測定(GTEC)を実施します。

GTECは、全国的な規模で実施されており、一定の基準により、4技能の定着状況を分析することができます。

一人ひとりの生徒、各学校、さいたま市全体の結果分析からエビデンスに基づいた授業改善へとつなげます。

“PLAN THE NEXT” 2

小・中・高等学校12年間を見通したカリキュラムへ

「将来、グローバル社会で主体的に行動し、たくましく豊かに生きる児童生徒の育成」を目標としている「グローバル・スタディ」です。

さいたま市の強みである小・中・高等学校の12年間の円滑な接続を視野に入れたカリキュラムの改善を図ります。

また、「聞く、読む、書く、話す」の4技能の効果測定GTECの結果分析し、「さいたま市『CAN-DO』リスト」を作成します。

“PLAN THE NEXT” 3

具体的な授業改善に向けて

本年度、実施するGTECは、一人ひとりの生徒に対して、「聞く、読む、書く、話す」それぞれの技能について、細かな分析がなされ、フィードバックされます。生徒は、自分の強みを知るとともに、今後の課題を明らかにして、克服に向けた取組を始めることができます。これと同時に、全数で実施することで、さいたま市全体の4技能の定着状況、各学校ごとの状況も詳細に分析がなされます。

この分析に基づき、各学校では、具体的な授業改善に取り組むことができます。

「グローバル・スタディ」の目指すもの

外国の方と英語で積極的にコミュニケーションを図ることができる子ども
 日本やさいたま市の伝統・文化に誇りをもち、将来にわたり、社会に貢献する子ども

多様な文化をもつ人々とコミュニケーションを図り、協働することができる英語力

★これらの取組を中心に、今後の「グローバル・スタディ」について、カリキュラムの見直し・改善に取り組めます。

★本年度の取組の成果を共有するために、平成31年1月には、研究フォーラムの開催を計画しています。

宇宙飛行士・科学者をめざす子どもたちを応援します
「若田宇宙飛行士アカデミー」開催

青少年宇宙科学館では、名誉館長である若田光一宇宙飛行士に関連する事業を開催し、市民の宇宙や科学技術への興味・関心を高めることに努めています。

平成30年度は、若田宇宙飛行士に関する事業とロボット製作やプログラミングに関する事業の系統化・パッケージ化を図り、宇宙飛行士・科学者をめざす子どもたちを応援する新規プロジェクト「若田宇宙飛行士アカデミー」を実施します。

【若田宇宙飛行士アカデミーの概要】
 以下の2つのコースがあります。

宇宙飛行士を目指す子どもたちを応援する「**スペースコース**」
 ロボットや科学技術への興味・関心を高める「**ロボットコース**」

★若田宇宙飛行士の言葉に「努力すれば夢は実現できる」とあります。これらの活動を通して、最後までやり抜く力を培い、夢をもち、未来を切り拓く子どもたちの育成を目指します。

スペースコース

☆最先端の科学技術をもつ大学・企業と連携したプログラム

◆実施日：平成30年7月22日、31日、8月7日、19日、24日の5日間
 ◆対象：さいたま市在住、在学の小学5年生～中学3年生 24人

元JAXA職員による講義
 JAXA筑波宇宙センターでの「宇宙飛行士模擬訓練・体験」
 「火星のマイホーム」をテーマにしたディスカッション及びプレゼンテーション
 大学との連携によるハイブリッド・ロケットの組み立て、発射実験

ロボットコース

☆発達段階に応じ、全ての学年を対象としたロボット教室

◆対象：小学1年生～中学3年生 ※人数は教室によって異なります。

プログラミングロボット教室「ロボットをコントロールせよ！」
 コラボ・ロボット教室「先端技術を体験せよ！」
 ロボット作り教室「ロボットが動くひみつを探れ！」

市教委掲示板

●今回は、指導1課と青少年宇宙科学館の新たな事業を紹介しました。さいたま市の英語教育「PLAN THE NEXT」では、全国に先駆けて実施してきたグローバル・スタディの改善・充実を図る取組を、「若田宇宙飛行士アカデミー」では、子どもたちに宇宙や科学技術への興味・関心を高める魅力ある講座の内容等を掲載しました。詳しくは、さいたま市教育委員会WEBページ「教育長記者会見」をご覧ください。

教育長室の窓から

間もなく子どもたちが楽しみにしている夏休みを迎えます。今年度より、学校における働き方改革に向けた取組の一つとして、原則学校に職員が勤務しない学校閉庁日を設定いたします。今年度は、8月13日(月)から8月15日(水)までの3日間です。教育委員会では、「日本型学校教育」のよさを維持し、質の高い学校教育を発展させるため、教職員の多忙感を解消し、やりがいや満足感が溢れる持続可能な職場環境をつくることを目指し業務改善に向けた検討を進めております。保護者、地域の皆様には、趣旨を御理解いただき、夏休み中も引き続き子どもたちを見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

編集後記

教育委員会だより第3号はいかがでしたでしょうか。今後も、定期的に各課所室から、教育委員会の今を伝える情報を発信してまいります。
【第3号編集担当】 管理部教育政策室 048-829-1626